

# ゆきしろみず

Vol20特別記念冬号



Week Around Hが制作したペットボトルECOツリー



水処理建屋建設工事状況



第41回東通村産業まつりの様子



制作中のペットボトルecoツリー

## 主な内容

- 特集 準備工事の状況をお知らせいたします .....2
- シリーズ第7弾 働く人がよく見える発電所「敷地造成工事」JV .....3
- ゆきしろみず20号記念特集  
東通村小田野沢地区はこんな「と・こ・ろ」 二本柳政雄さん .....4  
「私、東通村出身です。いま頑張っています」 越善康彦さん .....5
- 村民の笑顔 .....6  
イベントで村の中心地を元気にする! Week Around Hプロジェクトチーム
- 第5回 東京電力杯ソフトバレーボール大会開催! .....7
- まさかり半島豆知識「ゆきしろみずミニミニクイズ」 .....7
- 盛り上がった地域イベント参加報告 .....8  
第30回泊地区公民館祭  
第41回東通村産業まつり
- 読者の声 .....8



東通原子力建設準備事務所

Vol20  
特別記念冬号

2009.12.24

# 準備工事の状況をお知らせいたします

## 陸上工事

進捗率は敷地造成工事(その2)が19%、水処理建屋新設工事が51%、水処理設備基礎工事が14%です。敷地造成工事および進入路工事は終了しました。

- 平成18年12月から実施していた範囲の敷地造成工事は11月に終了しました。現在、コンクリート製造施設を設置する場所の造成工事を継続しています。
- 水処理建屋(発電所で使用する水の不純物を取り除いたりろ過する施設)の建設工事を継続しています。現在は、鉄骨が組みあがり建物の形が出来あがっています。
- 10月から水処理建屋でろ過した水を貯蔵するタンクの基礎工事を水処理設備基礎工事として開始しました。

## 港湾工事

進捗率は1工区(南・東防波堤)が64%、2工区(北防波堤・物揚場)が50%です。

- 東防波堤、北防波堤の延伸作業は終了し、現在は、両防波堤の上部の構築物の構築作業を行っています。
- 物揚場及び物揚場連絡路の設置工事を行っています。
- 敷地護岸(敷地と海との境界となる壁)の構築作業を行っています。

【進捗率は11月末現在】



H21.12月の全景



コンクリート製造施設の造成工事状況



水処理建屋建設工事状況



防波堤上部の構築物設置作業状況

## でんきのふるさとイルミネーション

12月7日から『でんきのふるさとイルミネーション』と名付けて、東通原子力建設準備事務所および村内にある当社の寮の前でイルミネーションを点灯しています。

東京電力の原子力発電所を立地している「電気のふるさと」である地域の方々に、感謝を込めて、楽しみながら、電気の暖かさ・明るさを実感していただければと思っています。また、この地域が原子力発電所の建設によって、世界の地球温暖化防止に貢献していることをお伝えできればと思います。



事務所前にあるイルミネーション

イルミネーションの詳細は下記のとおりです

- ◆点灯場所：東通原子力建設準備事務所、ひとみの里東電寮、東電向野寮
- ◆点灯期間：平成21年12月7日～平成22年1月31日(予定)
- ◆点灯時間：16時30分～22時





## 敷地造成 工事JV



コンクリート製造施設造成工事の様子

私たち、敷地造成工事JV((株)熊谷組、佐藤工業(株)、日本国土

開発(株)の3社で構成されている共同企業体)は、東通原子力発電所1号機の陸上準備工事として、一番最初の工事を開始いたしました。主な工事内容は、発電所の建設に先立ち、開発エリア(約78ha)の樹木の伐採や土地の造成工事、沈殿池や排水路の整備などです。

私たち工事関係者は延べ約60,600名の作業員が工事に携わり、『一致団結』のもと安全に工事を進め、平成18年12月から実施していた敷地造成工事は、平成21年11月をもって無事竣工いたしました。

また、本年7月から始まったコンクリート製造施設の設置場所の造成工事を現在進めています。

私たち敷地造成工事JVの最大の使命は、安全に工期通りに準備工事を進め、今後、発電所の着工がスムーズに行われるようにすることです。「工事中の事故を起こさない」「工期を遅らせない」ことを第一義にJV企業特有のチームプレーを重んじ企業間の連携を図るため、「なんでも報告・連絡・相談」を合言葉にJV全体のコミュニケーションを密にし、時には、夜遅くまで打合せを行うこともあります。

敷地造成工事JVとしては、来年夏で終了予定となっていますが、最後まで、安全を最優先に事故の無いよう工事を進めていきたいと思っています。



JV職員で「ハイ・ポーズ」

### 敷地造成工事JV

- ◆(株)熊谷組
- ◆佐藤工業(株)
- ◆日本国土開発(株)



敷地造成工事JVの今野所長



ラジオ体操は1日のスタート



打合せは真剣です



近隣住民の方々とのふれあい餅つき

●敷地造成工事JVの業務内容など、お分かりいただけましたか。次回は、「水処理建屋JV」をご紹介します。



# 東通村小田野沢地区は こんな「と・こ・ろ」

「ゆきしろみず」20号を記念して、東京電力(株)東通原子力建設準備事務所のある「小田野沢地区」について、青森県立郷土館の調査報告書と村史を参考に、小田野沢地区会長の二本柳政雄さんからお話を伺いました。



「将来、若い人がもっと働ける場が欲しい」と話す、小田野沢地区会長の二本柳さん

## 広大な敷地の 「小田野沢」地区

太平洋岸にある砂浜海岸のほぼ中央、東通村内でもっとも面積が広く、南北に長い集落が小田野沢です。

その起こりは、今から約300年以上前の大津波の際、猿ヶ森あたりから住み着いた人でできた集落ではないかと推測されています。

「おだのさわ」という名前の由来は、アイヌ語で「砂浜の中央」を意味する「オタ・ノシケ」ではないかと伝えられています。

昭和30年ごろまで集落の暮らしを支えてきたのは、サクヤイワシの沿岸漁業と、クジラ、カニなどを獲る北洋への出稼ぎでしたが、昭和34年に防衛庁下北試験場が設置され、昭和40年、原子力発電所の建設が決まると、次第に建設の仕事に携わる人が増えてきました。現在、小田野沢地区では367世帯978人が暮らしています。

## 歌舞伎仕立ての舞いを披露する神楽会

地区最大のイベントは、深山神社を合祀ふかやま ぐふししたかぎかけ鍵懸神社の祭典です。毎年9月16日、地区の神楽会が獅子舞を奉納・披露します。

小田野沢の神楽は、男神楽と女神楽を代々竹山家、畑中家で守っています。

そして神楽会は、お祭りのほかに1月1日から3日まで全戸をまわり、門打ちをして豊漁と家内安全を祈とうします。「平獅子」や「踊り獅子」のほか、「忠臣蔵五段目」など歌舞伎仕立ての神楽も舞い、村の芸能発表会などでも披露しています。

※1合祀・・・二柱以上の神・霊を一つの神社に合わせてまつこと。



老朽化により平成14年に新築した鍵懸神社



忠臣蔵五段目



神楽

## 婦人会など各団体が活発に活動

神楽会のほか、小田野沢では婦人会により1月15日、16日は「もちつき踊り」が行われます。神楽会が行う正月の門打ちに対し、これは小正月の伝統行事で、着物にタスキ姿の女性たちが、全戸をまわって豊作を祈願します。



小田野沢子ども会のねぶた運行

また、青年会は神社のしめ縄を取り替えたり、子ども会はねぶた運行やゴミ拾い、老人クラブは墓地や神社の草取り。老婆会は地蔵様を守り寒念仏を行うほか、墓地待休所では毎日楽しく仲良く過ごすなど、世代間での「絆」を感じます。



墓地待休所での老婆会の皆さん



老婆会が世話をする地藏様

## じゃがいもで作る美味しい「はなそば」

自宅で食べる分の野菜は自宅で作っている小田野沢。この地区だけに伝わる伝統料理として「はなそば」があります。農作業が終わり暇ができた頃、じゃがいもから丁寧にでんぷん粉を作り、それをお湯でこねてそばにして食べるもので、今も「小昼こひる※2」などに食べられる、ふるさとの味です。

広々とした大地に、ゆつくりとした時間が流れる小田野沢は、人々が仲良く協力し合って暮らす、まとまりのある集落です。

※2小昼・・・朝と昼の間の時間でおやつ時間。





(東京)ホテルニューオータニ  
F&Bデビジョン 中国宴会料理長

えち ぜん やす ひこ  
越善 康彦さん(58歳)

## 忍耐力が身についた「東通寮」生活。 いつかは故郷で、料理教室を開きたい!

「東通の海でとれたアワビ、ウニなどの食材は、鮮度も味も最高です」  
東京のホテルニューオータニで、中国料理の宴会料理長をつとめる越善康彦さんは、開口一番、故郷・東通村について、そう語り始めました。

東通村岩屋出身の越善さんは、子どもの頃から料理が大好き。「磯で遊びながらとった貝などを焼いて食べたり、両親が働いていたので食事の手伝いもしましたよ」と思い出を話します。

そんな越善さんが料理人を目指そうとしたきっかけは、田名部高校時代の寮生活にありました。

「私が高校生の頃はスクールバスがなく、田名部高校の近くに東通村が独自の寮を設けてくれていました。1年生は、寮のおばさんが作ってくれたおかずを、全員分、毎朝お弁当に詰めなければならぬ。大変だけど楽し



ホテルニューオータニの全景

かった。中国料理を目指したのは、寮監の先生が中国史を専攻していて、寮には中国の本がたくさんあった。それを読んでいるうちに、宮廷料理や楊貴妃が食べた料理を自分も作ってみたいと思うようになりました」

高校卒業後は東京の調理師学校で学び、ホテルオークラ(半年)を経て、ホテルニューオータニへ。フライパンを持つまで10年修行しました。「最初にスープを作らせて貰えんですが、やっぱり田舎の味。濃いん



見事な鍋さばきを披露

です。東京の味に直すまで数年かかりましたね」と越善さん。料理の修業は「まかない」で培われ、夜は野菜細工など寝る間も惜しんで勉強したこともあったと言います。

ホテルニューオータニの中国料理は上海料理です。1,000人以上の大宴会場が3カ所あり、1,000人のお客ならば10人のスタッフで調理します。修行を経て晴れて料理人となってからは、中国国賓をはじめ諸外国からの要人たちへも、美味しい料理を作り続けてきました。

私が料理長に抜擢されたのは50歳のとき。「親方」に認められ、48人いる中国宴会料理スタッフの責任者となったのです。

「ここで初めて自分の味とレシピでお客様に料理を提供するんです。嬉しいというより自分の味が評価される。お客さんが不味いと言えば代えられてしまう、厳しい世界なんですよ」

お得意は魚貝料理。ヘルシー志向の時代にマッチし、越善さんの料理は誰からも愛されています。「長島茂雄さんが渡辺オーナーとラーメンを食べに来る事もあるんですよ」とニッコリ。

最も印象に残っているのは、当時の田中角栄総理が中国と国交を結んだときの晩餐会。オードブルの責任者として腕を振りました。

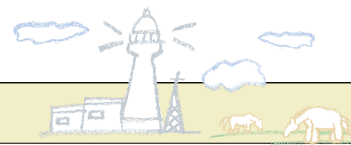
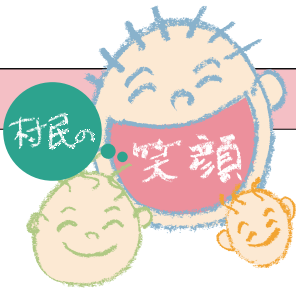
「中国料理は、ダイナミックさが魅力だと思うんです。私は醤油、味噌など、日本人にあった味付けで美味しい料理を提供したいと、この道を歩んできました。一生勉強だと思い、和や洋の料理人とも交流しているんです」

越善さんがここまで頑張れたのは東通寮での生活があったから。「1年から3年まで序列は厳しいし、トイレ掃除から弁当詰め、洗濯、何でもやった。あの3年間の体験があったからこそ、この世界でも我慢できたのだと思います」

将来は後輩の指導に力を注ぐ意向で「故郷の食材で美味しい上海料理を作りたいし、いつかは東通で中国料理の教室も開きたい。今度帰省したときは、ゆっくりと東通の郷土料理を味わいながら、能舞を鑑賞したいですねえ」。優しい笑顔が、きらめいていました。



鮮やかな野菜細工



## イベントで村の中心地を元気にする!

ウィーク アラウンド エイチ

# Week Around Hプロジェクトチーム

クリスマスイルミネーション、ガーデンパーティ、演奏会……。東通村の中心地に賑わいを呼ぼう!と活動しているのが、Week Around H(ウィークアラウンドエイチ)プロジェクトチームです。

結成は平成20年6月。村の活性化を目指し、とにかく何かやろうと若者たち9人が集まりました。

代表の西谷聖子さんは「東通村の中心地で暮らしてみたいと思うような楽しいイベントを、毎週末行うことを目標にスタートしました」と話します。

グループ名のWeek(ウィーク)は週、Around(アラウンド)は取り込む、H(エイチ)は東通を意味しています。

最初に行ったのは昨年7月、ひとみの里公園での「大バーベキュー大会」でした。まずは仲間を増やし、交流しようと、東通牛のバーベキューを囲んでワイワイ!



ガーデンパーティの様子

「若者から家族連れまで、多くの人が集まり、非常に盛り上がりました」と西谷さん。

続いては、東風

塾の「海の市山の市里のふれあい市」と同時開催で、グラウンドゴルフやペットボトルロケット作り体験「イベント王国～ひとみの里フレンドパーク～」を実施。

昨年度の大イベントは、夕暮れにかけて紅葉するもみじの静けさのなかで行われた、東通村の民俗芸能「能舞」の横笛演奏や、拍子とライブアートのコラボレーション、尺八や津軽三味線の演奏会「涼風和奏」。中でも女舞では会場が妖艶な雰囲気包まれていました。

今年度は、ジャズの生演奏と本場手作りの多国籍料理による「ガーデンパーティ」をハロウィンにあわせて実施しました。

今年のクリスマスは、寒い冬に心あたたまるイルミネーションを飾り、みんなの心を明るくしたいと、「みんなのプチクリスマス」を開催しています。

高さ3mの手造りペットボトルecoツリーは、4,800個の電球で闇夜を照らし、ビーフシチューやシフォンケーキを振る舞って点灯式は大賑わい。



Week Around Hが制作したペットボトルecoツリー

イルミネーションは12月15日～25日(予定)まで点灯しています。

「ささやかなイルミネーションですが、ひとみの里で暮らす人はもちろん、村の中心地として、村内全域からたくさんの人が見に来てくれることを願って企画しました。恋人とのデートスポットにもなればと思っています」と微笑みます。これからも様々なイベントを企画し、交流の輪を深めていきたいという西谷さん。



制作中のペットボトルecoツリー



イルミネーション取付作業

「企画の検討では、村に住む若者たちからいっぱい良い意見が出され、どれにするか迷ったくらいです。自分たちがおもしろそうだと思ったことを、村の後押しで取り組むことができて本当に良かった。たくさんの年長者からのアドバイスは参考になったし、会員以外の人にも『何か手伝うことがあったら言って』といわれたときは嬉しかったですね」

これからの目標は、毎週、何かイベントを行うこと。「理想は、住民の方々が積極的に何かをやってみたいと思うこと。興味のあることや趣味の披露の場としてイベントを企画できればいいと思います。それに対して我々が協力できることを望んでいます」と呼びかけていました。



Week Around Hプロジェクトチームの皆さん

■事務局/27-2111(内線244)西谷さんまで



# 第5回東京電力杯ソフトバレーボール大会開催!

第5回東京電力杯ソフトバレーボール大会を12月6日(日)東通村体育館において開催いたしました。

この大会は、日頃、地域の皆さまから当社に対するご理解とご協力に感謝するとともに、ソフトバレーボールを通して地域の皆さま相互の親睦と体力の増進につながることを願って開催しているものです。

今大会には、村内各地域の女性から構成される15チーム、約90名もの方々の参加をいただき、各試合とも熱戦が繰り広げられました。



祝優勝!『IZBホタテガールズ』チームの皆さま



15チーム 約90名が参加



アウトカインか...



強烈なアタックが炸裂



会場は選手の熱気につつまれて

## 大会結果

●優勝● IZBホタテガールズ(稲崎) ●準優勝● マリンズA(老部) ●3位● どんだんズウー(目名) VBI(大利・早掛平)

## 参加チーム一覧

( )は地区名

### Aブロック

- 尻 労 F (尻 労)
- オール点火 (白糠)
- でんこちゃん (小田野沢)

### Cブロック

- どんだんズウー (目名)
- プチトマト (尻 労)
- 安全最優先 (小田野沢)
- IZB スルメーズ (稲崎)

### Bブロック

- 尻 労 G (尻 労)
- 電力疾走 (白糠)
- マリンズA (老部)
- IZB ホタテガールズ (稲崎)

### Dブロック

- 小田野沢 (小田野沢)
- 自家発電 (白糠)
- マリンズB (老部)
- V B I (大利・早掛平)

## まさかり半島豆知識

## ゆきしろみずクイズ

下北地方に古くから伝わる  
**<問題>** 伝統料理のひとつで東通村のお土産としても有名なお菓子「べこもち」。

うるち米粉ともち米粉を使い野菜の粉末やコーヒーの粉等でカラフルに色を付け重ねて様々な模様を作る大変美味しい伝統的なお菓子です。

さて問題です。もちもちとした食感で見た目も鮮やかな「べこもち」は1~3の何番でしょう。

**<ヒント>**

多彩な色遣いで色々な模様ができます。



## 応募方法

答えがわかった方は折込ハガキに解答をご記入のうえご応募ください。正解者の中から抽選で『東通村産品詰め合わせ』または『東京銘菓詰め合わせ』を抽選で、それぞれ5名(合計10名)の方にプレゼントいたします。

ご応募は、お1人さま1通を有効とさせていただきます。

●応募締切:平成22年2月27日(土)

当日消印有効

クイズの回答は、次号に掲載します。

### 秋号の答え



桜桃組は**1**でした!

※応募総数51通のうち46名が正解でした!

### 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本広報誌関連の使用を目的とし、第三者に開示・提供することはありません。

六ヶ所村  
泊地区

**第30回泊地区公民館祭**

(平成21年10月11日(日))

10月11日(日)六ヶ所村泊地区公民館において『集い・ふれあい・学びあい 豊かな地域文化を高めよう』をテーマに、第30回泊地区公民館祭が開催されました。この祭りは、泊地区を始め、周辺地域の方々から絵や工芸品・手芸をはじめとする作品を募集し、祭りに合わせ展示することで創作意欲と、また、その作品を鑑賞することにより芸術・文化活動の促進を図ることを目的に毎年開催されています。

今回は、第30回と節目の開催にあたり、例年より多くの作品が寄せられ、訪れた方々は見事な作品に見入っていました。当社と東北電力は共同で、「輪投げゲーム」を開催し小さなお子さまからお年よりまで多くの方々に参加していただきました。



輪投げゲーム



すばらしい作品の数々

東通村

**第41回東通村産業まつり**

(平成21年10月25日(日))

10月25日(日)東通村体育館および駐車場をメイン会場に「第41回東通村産業まつり」が恒例となった餅つきを合図に開催されました。

今年も、駐車場では東通村の各地域から出店されたテントで、東通牛、新そば、新鮮な野菜や鮮魚など、体育館ではヒバなどの工芸品が販売され、どのコーナーも良いものを格安販売とあって大盛況でした。

当社は東北電力と共同で体育館内において「喫茶コーナー」を出店し、買い物や食事の後のつかの間の休憩場所として「コーヒー」を提供させていただきました。



開催セレモニー(餅つき)



大盛況の会場の様子

読者の声

[東通村 Sさん]

『村民の笑顔』のコーナーで近所の子が掲載されていて、すごくうれしかったです。しかも、新人戦で「優勝」はすごいと思いました。これからも応援するので頑張ってください!!

[編集室より]

祝 東通小学校野球部「東通イースターズ」!!優勝おめでとうございます。私は応援には行けませんでした。記録写真からは頑張っている姿を感じることができました。私もこれからずっと、東通小学校野球部「東通イースターズ」を応援していきます。目指せ!青森県大会優勝~

[弘前市 Aさん]

どこの地域も子供たちが元気の良いと思いました。祭りも楽しそう

で...。小学校の時エネルギーの勉強でトントウビレッジに行ったので懐かしい。これからも、エネルギー供給のため頑張ってください。

[編集室より]

弘前市からお便り、ありがとうございます。東通村の子供たちは、みんな礼儀正しく元気ですよ~! トントウビレッジはイベントや楽しい催しが盛りだくさんです。是非、機会を作って、また、トントウビレッジに遊びに来てください。

[むつ市 Aさん]

初めて読みましたが、「村民の笑顔」などで東通村の様々な地域ニュースを知ることが出来たので良かったです。

[編集室より]

初めて読んだ感想を送っていただきありがとうございます。特に、

今回の20号は、特別企画を掲載させていただきました。いかがでしたか? また感想をお寄せいただければと思います。

[東通村 Hさん]

毎回、「ゆきしろみず」を楽しみにしています。よさこい踊りが大好きで、家族そろって毎年見に行きます。機会があれば子供たちにもやってもらいたいと思います。

[編集室より]

よさこい踊りって、躍動感があって、観衆を楽しませてくれますね。私も見るのは大好きです。毎年、最初から最後まで見ていますが、ご飯を食べるのを忘れるくらい『ハマって』見えています。私も毎年デビューしようと考えますが実現していません(笑)。

お問い合わせ

東京電力株式会社

東通原子力建設準備事務所 広報グループ

〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字南通2-303  
TEL0175-45-7052・FAX0175-48-2019 (月~金・平日午前9時~午後5時)  
ホームページアドレス <http://www.tepco.co.jp/nu/hd-np/index-jhtml>

◆誌名「ゆきしろみず」とは、雪どけ水のことをいいます。雪どけ水は静かに大地に流れ入り、浸し、潤します。我々も雪どけ水のように地域に浸透し、一体となっていければという願いが込められています。

編集後記

♪もう~ いくつ寝るとお正月~  
2009年も、残すところあと数日ですね。  
皆さんのお宅では大掃除を始め、新年を迎える用意が忙しくなってくる季節ですね。  
さて、今年も、皆さまに愛される『広報誌』作りを目指して、東通村内の方々いろいろなご協力をいただき本当にありがとうございました。

来年も、皆さまに楽しんでいただける広報誌を発行していきますので、変わらぬご愛読を宜しくお願いいたします。  
担当者 S

